

松戸市議会12月定例会が12月4日～20日で開催されます。

一般質問は2項目の予定です

松戸市議会12月定例会が、12月4日から20日までの会期17日間で行われます。総務財務常任委員会・建設経済常任委員会・健康福祉常任委員会をはじめ、みのわ信矢が副委員長を務める教育環境常任委員会の4委員会を開催し、それぞれに付託される議案の数々を審査並びに採決することになります。

みのわ信矢は、過去5年間、子どもたちがすくすくと育って行ける地域整備と、よりよい生活環境の向上のため、一貫して教育環境常任委員会に在籍しています。

また、議長を除く43名の議員の中から通告をした者によって、市政に関する一般質問も行われる予定です。みのわ信矢も現時点で登壇する意向を持っており、大きく2項目について市当局の見解を問うつもりです。その

内容は、①市の入札は、公平性と公正さを維持しながら適正に行われているか、②児童・生徒の通学に関する責任は全て保護者が負うとの誓約書を要求した学校があるが、通学時の事故等の責任はだれが負うべきであるか、が主なものです。詳細は、次号で報告いたしますのでぜひお読みください。



災害への意識強化が急務です

台風15号ならびに19号は、千葉県内に大きな爪痕を残しました。これらの台風において、15号では風が、19号では豪雨が、それぞれ甚大な被害をもたらしています。

この災害への対応に関して、千葉県知事の初動対応の遅れが指摘され、一部からは強く批判されています。被害発生後に別宅（知事は自宅だと釈明）に向かい、そこからは私的視察をしていたとの主張は、今の所、世間に受け入れられてはいません。それどころか、苦し紛れの詭弁を弄しているという印象が広がっています。

日本は、急速に気候が変動しています。もはや、温帯気候という前提で災害対策するだけでは、起こる災害に対処することができないでしょう。より深い防災意識を議会・行政ともに持つよう連携を強化していきます。

各所で毎朝演説しています

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝の通勤時間帯の駅頭や街頭で、演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台など、どこかの駅でみのわ信矢をお見かけの際は、市政へのご要望やご意見など、ぜひお伝えください。市民の声が生きる議会活動をこれからも続けていきます！



HPもご覧ください！

みのわ信矢

検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



みのわ信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部